

記入例

事業実績調書

事業の名称	四国中央市紙マテリアルイノベーション推進事業
事業の内容と得られた成果	<p>電子部品保護材として必要な〇〇性を付与するため、セルロースナノファイバーと〇〇の複合化技術を用いた高機能紙素材の試作を行った。その結果、～～の成果を得ることができた。また、〇〇性の評価等を通じて、実用化に向けたプロセス要件を整理することができた。具体的には、～～である。</p> <p>これにより、電子部品保護材として必要な〇〇性を備えた紙素材を実現可能性が高まり、従来の紙では対応できなかった高機能領域への展開に一步近づくことができた。</p> <p>※できるだけ具体的に記載してください。</p>
今後の事業の継続に係る見込、展開、計画等	今後も引き続き、愛媛大学と連携して〇〇の研究開発を行い、次年度以降は、〇〇という課題の解決に向け、〇〇に注意しながら研究開発を進めていく。また、〇〇の実用化を加速させるため、～～も実施する予定である。
担当者	役 職 〇〇部 課長 氏 名 〇〇 〇〇 電話番号 0896-〇〇-〇〇

研究機関の意見	名称等	名 称 愛媛大学紙産業イノベーションセンター 所 在 地 四国中央市妻鳥町乙127 電話番号 0896-〇〇-〇〇
	担当者	役 職 センター長 氏 名 〇〇 〇〇
	【意見欄】	※連携する研究機関から本事業の趣旨に合致しているかどうかコメントをもらってください。(今後への期待等も含む。)